

2025年度

北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（口述試験その他）心理学研究室・英語文献読解等 全3枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 3枚、解答用紙 3枚を配付する。

「英文読解」は、英文読解解答用紙の解答欄に直接解答を記入すること。
「英作文」は、英作文解答用紙を使用すること。なお、解答用紙の3枚目は、
メモや下書きに使用してもよい。

§ 英文読解

別紙（問題用紙2枚目）の英文を読み、英文読解解答用紙の問いに答えなさい。

§ 英作文

以下はある論文の要旨です。別紙（問題用紙3枚目）の図を参考にして英語に訳し、英作文解答用紙に書きなさい。

明るさ（物体の輝度の知覚）はいくつかの情報処理レベルにおける複雑な相互作用から生じる。物体の明るさが空間的文脈に依存することはよく知られている。本研究は空間的に隣接する物体との時間的關係が対象物体の明るさに影響する新規の錯視を報告する。隣接する一定輝度の物体と比較した時、短いフラッシュ刺激の明るさはオンセットの非同期性が高くなるほど明るく知覚される。この錯視は同時対比、仮現運動、注意の効果等では説明できない。このような時間的文脈の影響は視覚野において明るさが2つの経路によって符号化されていることを示唆している。

<別紙 英文読解>

＊ 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学院教務担当の窓口で閲覧してください。

<出典>

Kraus, N. (2022). Of sound mind: How our brain constructs a meaningful sonic world. Cambridge, MA: The MIT Press. より pp. 158-159 の一部を改変。

<別紙 英作文>

＊ 問題の図は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学院教務担当の窓口で閲覧してください。

<出典>

Eagleman, D. M., Jacobson, J. E., & Sejnowski, T. J. (2004). Perceived luminance depends on temporal context. *Nature*, 428(6985), 854-856